

13年間にわたって撮り続けた証言。沖縄ひめゆり学徒の生存者22人。未だ一切を語れぬ元学徒もいる。

忘
れ
た
い
こ
と
を
話
し
て
く
れ
て
あ
り
が
と
う

長編ドキュメンタリー映画

ひめゆり

柴田昌平 監督作品

製作:プロダクション・エイシア 共同製作:財団法人沖縄県女師・一高女ひめゆり同窓会 プロデューサー:大兼久由美、小泉修吉
2006年/日本/カラー/16mm/2時間10分/スタンダード 芸術文化振興基金助成事業 文部科学省選定

映画の完成を待たずに3人の証言者が亡くなっている。

ひとつひとつ私たちは失くしていく。全てを失くす前に叶えたい。

おばあち、待っててね、なんにも分かってない私はせめておばあちが好きだった歌をうたおう。

鮮やかに見えるようだ。壕の中の笑い声。あなたが笑ってくれる歌を届けるからね。

“忘れたいこと”を話してくれてありがとう。

“忘れちゃいけないこと”を話してくれてありがとう。

歌手 **Cocco** (毎日新聞「想い事。」より)



白鳥友の肖像画は元ひめゆり学徒 津波古七子

この映画は
生き残った者の真実の叫びであり
亡くなった友への心の奥底からの鎮魂の思いを
綴ったものです。
生存者はほとんどが80歳を越えました。
いつかは消えてなくなりますが
でも何年たつてもこの映画は
ひめゆりの記憶を後世に確かに語り継ぐ
大事な財産になるだろうと信じています。
ひめゆり学徒生存者 **本村つる**

長く沈黙を保ってきた「ひめゆり学徒」

第2次世界大戦末期、沖縄では住民を巻き込んだ地上戦が展開されました。15歳から19歳の女学生たちも戦場動員され、献身的な看護活動の末、多くが亡くなりました。「ひめゆり学徒隊」です。あまりにもごい体験をへて生きのびた生徒たちの多くは、戦後長く沈黙を保っていました。

13年の時をかけ、生存した生徒 22人の言葉を丹念に紡いだ作品

繰り返し映画やテレビ、舞台で取り上げられ、「聖なる人々、殉国美談、反戦の語り部・・・」さまざまなイメージが「ひめゆり」にはつきまとっています。私自身には重すぎるテーマでした。しかし縁があってひめゆりの生存者の方々にお会いしてみると、私がわかったつもりになっていたのは余りに表面的なことにすぎないと気づき愕然としました。

ひめゆり学徒たちの思いと体験は、それを伝える側の気持ちが強すぎるあまり、かえって耳を傾けてもらえなかったり、断片として切り取られ伝えられることが多かったのです。沖縄の親戚の家に泊まり込み、彼女たちの証言にじっくりと耳を傾ける日々が始まりました。果てしない記録は今も続いています。

監督 **柴田昌平**

出演：ひめゆり学徒の生存者22人 監修：ひめゆり平和記念資料館 監督：柴田昌平 プロデューサー：大兼久由美、小泉修吉 撮影：澤橋正範、一之瀬正史、川崎哲也、川口慎一郎 音声：吉野奈保子、齋長良、山根則行 題字：財前謙
音響効果：鈴木利之 音楽演奏・編曲：浦尾画三 MA：門倉徹 ポスターデザイン：市川千鶴子 製作：プロダクション・エイシア 共同製作：財団法人沖縄県女部・高女ひめゆり同窓会 2006年/日本/カラー/DVDCAM/2時間10分/スタンダード 芸術文化振興基金助成事業

私の一生のお願いです。「ひめゆり」を観てください。出来れば世界中の人に観てほしいのです。次の世代に伝えてほしい、現実を感じてほしい。心がここに詰まっているからです。「ひめゆり」の中で話してくれた方々に心からお礼を言わせてください。「本当にありがとう」その想いを胸に僕も生きて行きます。感謝。

—— **宮本亜門** (演出家)

長編にもかかわらず、全く長さを感じませんでした。ひめゆりの方々の数十日が、手に取るように伝わりました。

—— **土本典昭** (記録映画作家)

紡がれる言葉は、見る者の想像力を強く刺激し、彼女たちの過酷な運命が見事に浮かび上がってくる稀有なドキュメンタリー映画である。

—— **村山匡一郎** (映画評論家)

ひめゆりの方々の語りにカウンセリングに通底する希望をみました。大きな傷を負いながらも生きていくという希望です。

—— **福田隆司** (精神科医)

長編ドキュメンタリー映画

ひめゆり

自主上映の問合せ 映画「ひめゆり」を観る会(プロダクション・エイシア内)

電話 042-497-6975 FAX 042-497-6976

himeyuri@asia-documentary.com http://www.himeyuri.info

文部科学省選定

5月26日[土]よりロードショー

学生友情
プライス

3名以上一緒の入場で割引
■大学・専門学校生：1300円→1000円
■中学・高校生：1000円→800円

| 上映時間 |
|-------------------------|
| 10:40 13:20 16:00 18:35 |

JR総武線東中野駅西口改札北側出口より徒歩1分・地下鉄大江戸線東中野駅A1出口より徒歩1分



ポレポレ東中野

TEL 03-3371-0088 http://www.mmjp.or.jp/pole2/



毎週末、監督トーク開催。ゲスト来場日もあり。
詳細は「ひめゆり」ウェブサイト <http://www.himeyuri.info> をご覧ください。

特別鑑賞券発売中 1300円 当日料金(税込)：一般1500円/大学・専門1300円/中高生・シニア1000円
劇場窓口・チケットぴあ(Pコード 477-189)ほかプレイガイドで好評発売中